



東京かがみりし会

あやめフライト(熱気球教室)



あやめフライトから見た「あやめ園」

会報 三十二号



2016 田んぼアート (かぐや姫)

目次

・ごあいさつ	会	長 佐藤輝雄	3
・ごあいさつ	鏡石町長	遠藤栄作	4
・東京かがみいし会定期総会ごあいさつ	鏡石町議会議長	渡辺定己	5
・ご挨拶	鏡石町商工会長	長田守弘	6
・ごあいさつ	夢みなみ農業協同組合 支店運営委員長	常松正美	7
・ごあいさつ	鏡石町シルバー人材センター理事長	大河原一雄	8
・ごあいさつ	鏡石町観光協会会長	遠藤栄作	9
・この歌にのせて	鏡石町立第一小学校	安田早希	10
・がんばっています、まきばっ子	鏡石町立第二小学校	君島明莉	11
・変わりゆく鏡石中	鏡石町立鏡石中学校	池田侑一郎	12
・会員となつて	会	員 村越正彦	13
・東日本大震災に思うこと	会	員 鈴木康之	13
・故郷への想い	会	員 星祐子	13
・つながりを大切に	会	員 面川利香	14
・第二のふるさと	会	員 会田くみ子	15
・あたらしい発見	会	員 村上 潔	15
・ふるさと鏡石の様子			16
・「新会員歓迎・観桜会」を開催しました			17
・会員募集のご案内			18
・編集後記			

表紙から

東日本大震災以降の平成24年度から始まり、今年で5回目となった「田んぼアート」につきましては、「窓から眺める絵本」ももうひとつの図書館」をコンセプトに、6色の稲を使用して月へ帰る「かぐや姫」の絵柄を田んぼ一面に描きました。

また、今回は稲の特徴を生かした、隠れキャラの登場に田んぼアートの新しい魅力を発信することができました。さらに、今年はLEDを使った「きらきらアート」にも挑戦します。今年も、県内外から約2万人の来場者があり、大変好評をいただいたところです。

6月に開催された「あやめフライト」では、あいにくの天気ではありましたが、鳥見山公園を会場に、熱気球から地球に見立てたもう一つの気球を眺め、普段ではみることができない目線から公園や町を一望することができました。

ふるさと鏡石では、新しい魅力や四季折々の自然、各種イベント等を楽しむことができます。

皆さまもぜひとも「ふるさと鏡石」へ足を運んでいただき、昔を思い出しながら町を散策してみてくださいいかがでしょうか。

東京かがみいし会
報
第32号

発行日／平成28年11月27日
発行元／東京かがみいし会会報幹事
福島県岩瀬郡鏡石町不時沼三四五
電話 0248(62)2111
印刷／(有)和田印刷



ごあいさつ

東京かがみいし会会長 佐藤 輝雄

会員の皆様には、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。また、平素は、本会に対して温かいご理解とご協力を賜り心から御礼申し上げます。

今年も、会則第十一条「役員任期は二年とする」役員改選であります。役員会では2回議題として話し合いました。結果、役員を引き受けて下さる方が無く全員継続となりました。ご報告と同時に引き続き会員の皆様のご支援とご協力を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。私達は、一致団結して皆様のご指導を受けながら本会の発展と運営に微力を捧げて参りたいと考えています。さて、本会は昭和58年9月に創設されて以来34年を経過致しました。本会が現在に至るまで受け

継がれて来たのは、町当局、町議会、町商工会、夢みなみ農業協同組合鏡石支店、町区長協議会、町観光協会、各小中学校等、関係各位のご支援ご協力によりです。

今回の総会・懇親会においても、特段のご配慮を頂き、深く感謝申し上げます。

また、更に創設以来、その原動力となり、故郷を想う強い情熱を持った会員の皆様のお陰であります。

今後とも一層引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。今後、本会が会員皆様のためのおの会として、更に意義あるものにするための課題として一、新会員と総会・懇親会の出席者を増やす。二、故郷鏡石町との交流と連携を強化する。三、個々の会員同士の絆を大切にす。

この課題は、一朝一夕にはできず常に役員会で話し合ってきました。

先ず、一つ目の具体的な取り組みとしては、「ふるさと事務局」がインターネットやファックスを活用し、町関係の行事や区長会、同級会でピーアールして来ましたが、その効果も有り本年4名が新しく入会されました。先にも述べましたが、役員にも是非入って頂きたいと思っております。

この件につきましては苦慮している所です。特に良薬は無く厳しい状態です。仲間づくりや人と人の関係を大切に地道にやることかと考えています。会員の皆様のご協力をお願い致します。

二つ目は、町との交流や連携です。広報紙でご承知と思いますが、各種行事をご覧になり、参加をお勧め致します。

私も、本年「あやめ撮影会」、「あやめ祭り」と2日間カメラ持参で楽しみました。

また、10月の「オランダ祭り」には、役員7名が一泊で行き、久々に同級生と会った

りして楽しんで来ました。祭りは、天候に恵まれ他市町村からも多数来られ、賑わっていました。

三つ目は、個々の会員同士の絆を大切にす。今日、文明や科学が発達しましたが、人間関係が希薄になったと言われています。

本年も3月に「新会員歓迎・観桜会」が上野恩賜公園で31名の参加で行われました。満開の桜で新会員を迎え楽しい雰囲気でした。

参加された方々のアンケートでは大好評でした。

今後とも会員同士の繋がりや絆が生まれるような機会を考え、実施したいと考えています。本会の課題はまだありますが、会員の皆様のご意見をお待ちしています。

広報紙によれば、ふるさと鏡石町も復旧・復興へと向かっている様子が伺われます。

全町民の幸せと、安心した生活をご祈念申し上げます。結びに、会員の皆様のご健勝と、ふるさと鏡石町の益々のご発展を心から祈念し、ごあいさつと致します。



ごあいさつ

鏡石町長 遠藤 栄作

東京かがみいし会平成28年度定期総会及び第32号会報誌の発行、誠にめでとうございます。また、佐藤会長はじめ関係者の方々のご努力により、会創立34年目を迎えられることは、誠に喜ばしいことであり、更なる発展と飛躍をご期待申し上げます。

さて、東日本大震災からまもなく5年8ヶ月あまりが経過し、皆様からの温かいご支援もあり、復旧事業については、放射能除染対策事業を除き完了したところであり、

町では、今年で5年目を迎えた「第5次総合計画」において『かわる、かがやく、牧場の朝のまち かがみいし』を、町の将来像とし、その実現に向け、町民相互の「絆」すなわち「やさしさとふれあい」と一歩先を目指す「復興と進化」を基本理念に、まち

づくりを進めております。

また、今年の本計画の折り返し地点でもあり、前期計画の評価・検証を行い、さらなる町の進化に向けた計画の見直しを進めているところであります。

この計画の実行に向けて、平成28年度当初予算は、すべての会計の総額で、前年度と同規模の百億円程度の予算編成となり、限られた財源の中で最大限の事業効果が得られるよう一層の工夫を凝らし、各種事業を展開しているところであります。

本年は、復興事業として、2年にわたり実施しております「鏡中学校校舎の耐震補強・大規模改修事業」は、本年度に完了する予定であり、教育環境の整備と安全性の確保に努めております。

6月に鳥見山公園で開催さ

れた「鏡石あやめ祭り」では、熱気球のあやめフライト事業も開催され、多くの親子が体験教室に参加しました。

また、進化する事業として、震災以降5年目となる「田んぼアート事業」は、窓からながめる絵本をコンセプトに、「かぐや姫」を題材に田んぼ一面に絵を描きました。田んぼカフェによる来場者へのおもてなしや今年12月にはLEDによる「きらきらアート」にも挑戦する計画もあり、田んぼアートの新たな魅力の発信に努めております。町内はもちろん、県内外からも多くの方にご好評いただいております。会員の皆様もふるさとへ帰省される際は、是非ご観覧いただきたいと思います。

皆様も新聞報道でご存知と思いますが、国では、人口減少や東京一極集中の是正対策として地方創生事業を推進しております。

町では人口の現状と将来の展望を示す「人口ビジョン」の策定と5年後の町の将来像を実現するための「総合戦略」

を策定し、若い世代の就労・結婚・子育ての好循環を実現するために、今年度から、各種事業を展開しております。

現在は、移住定住による人口対策として、駅東第一土地区画整理事業を継続し、鏡石中学校南側に一部保留地の販売を実施したところであり、新たな居住の場の確保に努めているところであります。

来年町は、昭和37年8月1日に町制施行されてから55周年を迎えようとしており、6月には全国あやめサミットの開催など記念事業を予定しておりますので、皆様方のお越しをお待ちしております。

これからも皆様方が生まれ育ったふるさと鏡石を誇りに思える町とするために様々な事業を積極的に展開して参ります。

最後に、東京かがみいし会の益々のご発展と、会員の皆様元気で活躍されることをご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



東京かがみいし会 定期総会ごあいさつ

鏡石町議会議長 渡辺 定己

平成28年度東京かがみいし会会報の発行そして定期総会の開催に当り、議会を代表いたしましてご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、ますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

東京において故郷鏡石の思い出を胸に、かがみいし会を組織し、総会を開催していただきすることは、我々町民におきまして大きな喜びであります。

ふるさと鏡石は東日本大震災から5年が経過し、放射能対策除染事業も終盤となり、復旧事業の全てが完了しつつあります。この間、台風や大雪による大きな被害もありましたが、議会といたしましては、災害対応を優先して参りました。今後は国の地方創生事業等もあり、復旧から復興へと向かうまちづくりが求め

られるところであります。

震災後のシンボルの事業として始まりました『田んぼアート』も観客数が2万人を超え、交流人口が順調に増えてきたことは誠に喜ばしい限りです。今後は交流から定住に、どう結びつけていくのがかわれるところではありますが幸い、駅東土地区画整理事業の一工区が分譲され、お陰様で好調な売れ行きを見せております。交通の便の良い住宅地でありますので、今後事業がさらに推進され、多くの優良住宅地が整備されることを望むものであります。交流から定住へ：新たな住宅が建設され、人口が増え、町の活力が生み出されることを期待するところでもあります。どうかお知り合いの方で、住宅地をお探しの方に「牧場の朝のふるさと宅地」をお勧めしていただければ幸いです。

田んぼアートやイメージキャラクターの『牧場のあいさつ』といった町のPR事業については、「鏡石町ブランド」の強力な推進力となりますが、さらに田んぼアートのライトアップや清酒「鏡の雫」の酒麴を使用したジェラート等が企画されており、新たなまちづくり戦略として「進化する鏡石」を大いにPRしていただきたいと願っております。

町議会は昨年9月の改選から1年が経過いたしました。私も議長として2期目の議会運営を円滑に進めようと努力しておりますが、日々議長という重責に對しまして、心身共に引き締めて臨んでおります。残された任期中、議会が一致団結して執行機関の監視機能をしっかり発揮しますと共に、町民の皆様のためにそして、町発展のために全力を傾注して参りたいと考えております。

国政ではPPPやオリンピックの話が先行し、来年には衆議院解散の報道がされる等、地方経済や地方創生が協

役になっっている感がありますが、我々町議会議員といたしましては、国政や県政の動向を注視しつつ、いかなる状況下であっても常に、故郷かがみいしの発展のため、町民皆様方の声を議会活動に反映させ、国や県に對しましても、その声をしっかりと届けるべく誠心誠意努力して参る所存であります。

結びに、東京かがみいし会の一層のご発展と、会員皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしましてご挨拶いたします。





ご挨拶

鏡石町商工会長 長田 守弘

東京かがみいし会会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

福島県内の景気は、個人消費の一部に厳しい状況が見られるものの、生産活動は概ね回復基調にあり、雇用情勢も改善傾向を維持して、緩やかな持ち直しの動きが続いていると伝えられておりますが、町内の多くの中小企業の方々には、まだまだ景気回復を実感できる段階にはないものと認識しております。

当商工会では、このような状況の中、伴走型のビジネス支援や創業塾等を開催し、戦略的に会員の手助けをして参りました。

また、昨年度より取り組んでおります6次化事業は、昨年度の総会で試食をお願いしました鏡石町の特産品「イチゴ」や清酒「鏡の雫」の酒粕

パウダーを使用した「鏡の雫」のジェラートの一部改良しながら本年度より正式に鏡石町の特産品として「牧場の朝のまちシリーズ」として、販売や販売ルートに工夫を凝らして積極的に取り組んでおります。

今後ジェラートの種類も増やし多くの方の嗜好に合わせた商品造りを進めて参りたいと思っております。

さらに7月、日本橋ふくしま館ミデッテにおいて「鏡石特産品フェア」の名称で町の特産品の販売と観光の宣伝として2日間のイベントを開催致しました。

その際に東京かがみいし会の皆さまには大変お世話になりました、町の特産品である商品をお買い上げ頂き感謝申し上げます。今後ともよろしくお願い致します。

また、今年で5年目をむか

えた田んぼアートの開催中、観覧者の「オモテナシ」の1環として商工会では「田んぼカフェ」を開催し、町の公式キャラクターである牧場のあいさーとをモチーフにしてプリントした移動販売車「牧場のあいさー号」で、町の特産品や町の観光宣伝に活用し、訪れる人たちに「目」と「味」で楽しんで貰える工夫も検討してきました。

今後とも牧場のあいさー号を活用して、街の活性化に向けて、商工会として「魅力ある・地域になくしてはならない商工会」を目指して研鑽を積んでいく所存であります。

今後とも、町と一体となり、商工業の進展と町の活性化を図って邁進していくと共に、東京かがみいし会の皆様におかれましては、生まれ育った故郷「鏡石」を思い浮かべながら、町発展への限りないご援助とご協力をお願いするものであります。

最後に、東京かがみいし会の益々の発展と皆様の御健勝・ご活躍を御祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

TORAY



当社は、東レグループのフィルム事業の中核会社です。
福島工場で生産している両面鏡フィルムは、食品包装などの身の回りの品から
液晶テレビ・スマートフォンに至るまで多くの分野でお使いいただいております。

東レフィルム加工株式会社 福島工場

TEL 0248-62-2200(内) FAX 0248-62-5950
〒989-0402 福島県地味郡鏡石町霞影町380-8
<http://www.toray-taf.co.jp/>



ごあいさつ

夢みなみ農業協同組合鏡石支店
支店運営委員長 常松 正美

東京かがみいし会会員の皆様には、益々ご健勝にてご活躍されていることとお慶び申し上げます。

本年3月1日に旧J Aすかがわ岩瀬・旧しらかわ・旧あぶくま石川の県南3 J Aが合併し『J A夢みなみ』が発足しました。

これからは、旧J Aの持つブランドをJ A夢みなみのブランドとして早期に確立し、スケールメリットを發揮し販売力の強化と同時に生産資材の仕入れ機能の強化を図り農家手取りの最大化を目指してまいります。

さて、今年度の農業は4月に霜害がありました。5月から好天に恵まれ、農作物の

作柄も進み、6月中旬以降は雨不足により羽鳥用水の取水制限、8月から度重なる台風襲来による長雨により水稲被害や園芸品目でも作柄不良と改めて農業と天候の関わりの大切さを感じる年となりました。

この様な中、合併初年度として未だ残る風評被害対策として各市町村長・役職員・生産部会長が一体となり大田市場・大阪市場本場でのトップセールスや、量販店等での風評被害払拭の販促活動を本年も継続的に実施しました。

米についても出荷用、縁故米、自家用に至るまで放射能機器による全袋検査を受けてから出荷販売されるため、他

産地より安心してお求め頂けます。

これからも福島県産・鏡石町産農産物の消費拡大にご支援を頂きたく存じます。

また、TPP交渉も大筋合意となり、また政府も中央会改革・全農改革と農業・J Aを取り巻く環境は、ますます厳しくなりますが役職員一体となりJ A運営に邁進してまいります。

J Aが合併し組織が大きくなっても地域組合員へのサービスの強化に努めてまいりますので、より一層のご支援をお願い致します。



おくりもの、お取り寄せ
 値1 国産くまもとの工クール産物
 80余年の歴史
 伝統 ぶどう水
 菜子
 一地方発送も承ります 鏡石町中央180のきま
 〒949-0404 鏡石町旭町16(4号校前)
 TEL 0248-62-2242 FAX 0248-62-7148

焼肉ダイニング
 あじ庵
 10138
 毎週月曜日定休日 営業時間 11:30~14:00(昼予約)
 17:30~22:00
 鏡石町中央180 TEL 0248-62-1224



ごあいさつ

シルバー人材センター

理事長 大河原 一雄

東京かがみいし会の皆様の故郷を想う温かい気持ちに、常に感謝しております。また、この程、挨拶の機会を与えて頂き、厚く御礼申し上げます。

私こと昨年の5月に開催されました鏡石町シルバー人材センター総会に於きまして、第5代目理事長に就任いたしました。大きな期待と責任の重さに身の引き締まる思いです。今までの経験を活かして、微力ながら最善の努力をいたす所存でございます。

シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」をモットーとして、安全就労には細心の注意を傾注している所でもありま

す。

さて、当センターの会員は平成28年3月末現在で83名（内男性54名）により就業率も96・3%となっておりま

す。また、平成28年度の契約金額（事業の実績）では4,100万円を超しまして、高い水準で推移しております。

設立当時の平成4年には、会員33名で、契約金額が560万円位と記録されており、その成長ぶりには目を見張るものがございます。

これは偏に、就業の機会を与えて下さった理解ある皆様のお陰であります。また、歴代の先輩役員及び事務局長や会員の献身的な努力と、町当局を始め関係諸機関の適切な

指導・ご援助の賜物と深く感謝申し上げます。

例年、東京かがみいし会会員のある方から、実家である鏡石町の留守宅の草取りや剪定等の有り難い依頼があり、故郷を想う心が伝わり感激しています。

今のセンター業務は、煩雑多忙をきわめております。急を要するのは、多様な発注者のニーズに対応できる会員の増加です。また、草刈班や剪定班では蜂刺されが毎年あり、極めて少ないのですが、怪我負傷等もあります。注意喚起や気配りだけでは防げないことも多々あります。

反面、会員同士が、和気藹藹の中で、力を合わせての共働・共助の作業姿は、凛とした職人気質が感じられます。

特に、年末における注連縄や、門松作りの作業現場は、澆刺とした雰囲気で見事な作品を作成して、好評を博して

おります。

高齢者の就業を通して、健康寿命の延伸や、生き甲斐が感じられ、おまけに配分金受領の楽しみが付いてきます。60歳を超えたら、健康であれば入会できます。豊富な知識や経験と技術を活かす場を、今から考えて見てはいかがでしょうか。

最後になりましたが、地域で必要とされるセンターに、そして、地域が元気になり、少しでも活性化して、笑顔が満ち溢れる社会を望んでいます。

東京かがみいし会の皆様の益々の御活躍と御健勝を心からお祈りし御挨拶とさせていただきます。





いあいさつ

鏡石町観光協会会長 遠藤 栄作

東京かがみいし会の皆様におきましては、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、「ふるさと宅配便」をはじめとしました当協会各種事業にご協力いただいておりますことに、衷心より感謝申し上げます。

さて、平成24年度から始まった田んぼアート事業は今年で5回目となり、窓から眺める絵本も一つ一つの図書館をコンセプトに、月へ帰る「かぐや姫」を可愛らしく描きました。また、全国最大級の観光キャンペーン「ふくしまステイネーションキャンペーン」の最後の年となったことから「またねDCI」をメッセージとして表現し、

福島県全体でのキャッチフレーズとなりました。

使用する稲の色(種類)は、昨年は6種類(黒・黄・白・赤・橙・緑)の稲を使用しましたが、今回一種類増やし、6色7種類(濃緑)を使用する事業展開となりました。濃緑は、8月から紫色の穂が実り、観覧場所からは濃い緑に見える「紫穂波」という観賞用の品種です。これを活用し新しい試みとして「隠れキャラ」を設定し、8月から「一寸法師」がサプライズ登場するよう絵柄を構成し、新しい話題がプラスされました。

新聞やテレビなどマスメディアの協力もあって大きな話題を呼び、町内はもとより

他市町村や他県から多くの来訪者で賑わうことは、大変喜ばしい限りであります。

今後は、稲刈り体験イベント「豊作万歳!稲刈り祭り」から「3D田んぼアート」更にはLED照明を活用した田んぼアート「きらきらアート」にチャレンジする予定となっております。

魅せる田んぼアートから食べる田んぼアート、そして光る田んぼアート。魅力たっぷりの進化する田んぼアートへの取り組みをどうぞお楽しみに。

そのほか、田んぼアートの観覧が始まる6月には、「第12回鏡石あやめ祭り」のほかに、熱気球での係留体験教室「あやめフライト」を親子参加型で開催いたしました。鳥見山公園に広がる町の花「あやめ」の中に、親子のふれあいと賑わいが創出されました。



上空からドローンで撮影した田んぼアート

これまでのように、今ある観光素材を磨き上げ、地域の特色を生かした事業を展開していき、交流人口の拡大に向けて広くPRすることが観光協会の役割でありますので、東京かがみいし会の会員の皆様におかれましては、魅力発信のお力添えをお願いし、鏡石町の観光アンバサダーの役割を担っていただければ幸いです。

結びに、東京かがみいし会のみまますのご発展と、会員皆様をはじめ、ご親族の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。



この歌にのせて

鏡石町立第一小学校6年 安田 早希

東京でご活躍されている鏡石町出身の皆様、お元気でいらっしゃいますか。

私は、このような方々と鏡石をつなぐ広報があるなんて素敵だと思いました。

私が今一番頑張っていることは、合唱です。私は歌をうたうことが大好きで、5年生の時に放課後合唱部に入部しました。今年は、4年生もたくさん入り、約60人に部員が増えました。

小学校最後の今年の夏休みは、毎日のように学校で練習してきました。先日、須賀川市の文化センターで行われた地区大会では、なんと金賞に選ばれました。県大会出場はあと一歩というところで逃し

てしまいました。

悔しくてたくさん涙を流しましたが、今までで一番良い歌声が披露できたので悔いはありません。

自分でも精一杯やったと胸を張って言えます。みんなで心一つにしてつくりあげたステージは本当に気持ち良かったです。今は、気持ちを切り替えて、次のTBCコンクールに向けて細かいところを見直しながら、また練習に励んでいるところです。

それから、9月10日には、みんなが知っているあの「犬のおまわりさん」の歌をつくった大中めぐみさんが学校でコンサートをしてくださいます。大中さんは、5年前の震災の

時に、歌の力で私たちを元気にしたいという思いで、曲をプレゼントしてくれた方です。

その曲名は「鏡石の子どもたち」という曲で、始業式や終業式などの大きな行事があると、必ず全校生で歌う曲です。校歌と同じぐらい大事にしている曲です。曲が完成した時に一度学校へお見えになっているようですが、私はまだ小さかったのであまりよく覚えていません。でも、今度は私たちもそのコンサートで歌声を披露するので、とても楽しみです。

みんなで大中さんにも喜んでもらえるように心を込めて歌いたいと思います。

私たちの歌声が遠く離れた土地で頑張る皆さんの元にも届いたらいいなと思いますながら精一杯歌います。

東京かがみいし会の皆様も、お身体に気をつけて、これからご活躍ください。

島鏡石温泉 祝祭・壮遊・会、新年会・大小宴会承ります

割烹旅館  扇屋会館

 ダイニング居酒屋

福島県岩沼郡鏡石町本町324番地
TEL 0248-62-2028 FAX 0248-62-2070
TEL 0248-62-2001 予約TEL 0248-62-2008

自然に暮らす
ひのきの家
for Natural Life by KOSO

自然素材にこだわる

一級建築士事務所

有限会社 廣創建設工業

〒969-0401 福島県岩沼郡鏡石町岡ノ内503

TEL0248-62-3250 FAX0248-62-3283

E-mail: kousou@minus.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://kousou.jp>

 KOSO



がんばっています、まきばつ子

鏡石町立第二小学校6年 君島 明莉

東京かがみいし会の皆様、お元気でいらっしゃいますか。私たち鏡石二小の児童は、毎日勉強を頑張ったり、休み時間は外で元気に遊んだり、楽しく過ごしています。これから、私たちが元気になっていく鏡石第二小学校の様子を紹介します。

一学期には、運動会が行われました。とても良いお天気の中、みんなが競技に一生懸命に取り組みました。今年の鼓笛パレードで私たちは、初めてベレー帽を被って演奏をしました。このベレー帽は、昨年度のPTA模擬店、バザーの収益金で買っていただいたものです。半袖の体操着と同じ、薄いブルーのベレー

帽です。運動会当日はとても気温が高く、ベレー帽を被ったの演奏が大変でしたが、お揃いのベレー帽は見栄えがよく保護者の皆さんからは好評でした。

6月には、スマイル集会がありました。清掃の縦割り班の6年生が、遊びを企画して、昼休み時間にみんなで遊ぶのです。私の班は、2班合同でフルーツバスケットをやりました。他の班は、風船バレーや紙飛行機飛ばし、宝探し等をして遊んだようです。遊んだあと、下級生に感想を聞いてみると、「楽しかったよ。」と言ってくれたので、嬉しかったです。

鏡石二小は、全校生が

140人と少ないですが、スマイル集会のように学年をこえて活動したり遊んだりすることができ、とても楽しいです。

今年の夏は、町水泳交歓会に向けて、たくさんプールに入りました。また、学校の近くの町民プール「すいすい」にも練習に行きました。夏休みに入ってから行われた水泳交歓会では、私は25メートル自由形と100メートルリレーに出ました。一小・二小、互いの学校のエール交換では、一小の人数が多く、声が出たので圧倒されてしまいました。でも、私たちも応援を頑張り、6年生男子の100メートルリレーでは、大会新記録で優勝しました。1位になった瞬間は、みんなで飛び上がって喜びました。

2学期には、鏡石町ロードレース大会に全校生で参加します。私たち6年生は、2キ

ロメートルを走ります。走るのは辛いですが、手を抜かないでしっかりと練習し、小学校最後のレースを悔いの残らないように走りたいです。また、2学期にはもう一つ大きな行事、まきばつ子発表会があります。今年、「まきばつ子祭」から、「まきばつ子発表会」と名前が変わりました。学年ごとに、歌や合奏、調べたことの発表などを行います。私たちが6年生にとっては、最後のまきばつ子発表会なので、楽しみにしています。私は、このような第二小学校が大好きです。皆様も、これからお元気で活躍ください。





変わりゆく鏡石中

鏡石町立鏡石中学校3年 池田 侑一郎

蒸し暑かった夜は涼しくなり、鈴虫の声も遠くで聞こえ、夏ももうすぐ終わりなのだと感じられます。

私達鏡石中は、校訓である、「最善を尽くせ」を胸に、岩瀬地区で一番の中学校になることを目標に掲げ、日々の学習部活動、学校行事に積極的に取り組みを行っています。

今年度は、担当の先生があちこちで変わった委員会を目的にはつきり見える形で活発化しました。学習委員会では、「自主学習提出パーフェクトデー」を定め、「生徒全員が自主学習を提出したという功績」をつくるという活動を行いました。放送委員会では、給食の時間に放送する内容を改め、今までの企画よりも親しみがもてる内容へと変わりました。

報道委員会では、今までは廊下に掲示するだけだった、毎月書かれる学級新聞を、クラスごとに全員分印刷・配布するようになりました。

これらの企画は、全て成功と言える良い結果となりました。「自主学習提出パーフェクトデー」は、今年1学期で計2回実施され一度目はあと僅かというところでパーフェクトに及びませんでした。二度目には生徒全員が完全に提出することができました。給食時の放送では、先生へのインタビュー、大会に挑む部活動の決意発表といった企画を行いはじめから、特別な連絡の他の内容にも、皆が耳を傾けるようになったと感じます。学級新聞も、一度は必ず見るようになったので、これ

からの新聞作成において、委員の他の協力してくれる生徒が増え、新聞が充実していくような希望が感じられます。

部活動でも、あちこちの部で好成績を残しました。中体連では、団体競技の部があまり調子が出ず、大会を勝ち進めなかったところが見られましたが、卓球、バドミントン等は県大会まで勝ち進み、ソフトテニス部においては、東北大大会まで出場するという快挙を成し遂げました。他の大会でも、陸上部等はたくさん

の好記録、賞状、トロフィー、メダルを持ち帰ってくれました。今後の期待も高いです。生徒会執行部では、新企画を出していない今、この波に乗って、より良い活動をしていく方針です。現在、朝の挨拶運動、目安箱の活用を行っています。現在は部活動挨拶ローテーションを企画すると共に、挨拶の際に一言(その日の行事内容や励ましの言葉)付け加えたり、目安箱を

どんどん宣伝し利用してもらい、学校の改善点を見つけたといった、小さいところから改革をはじめ、大きな企画へ繋げたいと考えています。

鏡石中学校は、新たに改修工事を行っており、教室が移動されました。また、給食室も工事しており、弁当給食になっていきます。でもみんな、文句も不安もなく、新たな校舎に入れることを心待ちにしています。少々不自由な所もありますが、鏡石中生一同毎日楽しく勉学、部活動、行事に励んでいます。

東京かがみいし会の皆様には、鏡石中を卒業した大先輩として、岩瀬地区の一番を指す私たちを、温かく見守っていて下さい。皆様が自慢できる立派な母校としてあり続けられるように、鏡石中生一丸となつて頑張っていきます。最後になりますが、これから季節が変わり、不安定な気候となります。身体を大切に

お過ごし下さい。

会員投稿

会員となつて

村越 正彦

私は成田出身で昭和35生まれのアラカン（もうすぐ3年ちよつとで還暦）です。

残念ながら大学卒業後サラリーマンとなり地元に戻るこゝとがなくなりました。

ただ子供時代の友人も多く住んでいますので帰省する際には、旧交を温めており実家も含め大切な故郷と思っております。

そう思いながら、あまり帰れず地元の近況を知る機会もそんなにないまま東京で暮らす事早18年となりました。

そんな中で今回、既に会員の浅草と横浜の叔母から入会のきっかけを頂き鏡石会の会員になることができとても嬉しく思っております。

65歳まで年金ももらえない

ので、まだしばらく東京で働かなければなりません。

その間、お仲間に入れて頂き故郷を想いお話の出来るこのような交流の場に必ず参加したいと思えます。

叔母共々、今後ともよろしくお願い致します。

東日本大震災に思うこと

鈴木 康之

東京かがみいし会の皆様、ご無沙汰しております。

私は建設会社に勤務していますが、入会後間もなくしてから東北支店（仙台市）に転勤となり、実家の方が近くなっていました。3年間の単身赴任を経験し、今年から東京支店に戻って参りました。

東日本大震災発生から2年後に東北支店に行きました。

被災された地域を訪れる機会があり、細い道路の両脇に戸建て住宅の基礎のみが残された光景を目の当りにしたと

きは、言葉では表せない不思議な感覚がありました。

当然ながら以前の街並みなどのようになっていたかなど知る由もなく、ただ、その情景を想像するだけで身につまされる思いが湧いてきました。震災から五年が経過した今でもなかなか復興が進んでいない状況でした。

鏡石町と言えば、第一小学校は新しくなり、やすこくやも新しくなっていました。

私が通った範囲では、道路も復旧しており震災の影響は残っていないように感じました。

「ふるさととは遠きにありて思ふもの　そして悲しくうたふもの　よしや　うらぶれて異土の乞食となるとても　帰るところにあるまじや　ひとり都のゆふぐれに　ふるさとおもひ涙ぐむ　そのころも　遠きみやこにかへらばや　遠きみやこにかへらばや」
志を持ってふるさとを離れた心境をうたったものと思ひ

ますが、期せずして災害に見舞われ、やむを得ずふるさとを離れなければならなかった人々の思いにも通じるものがあると感じました。

地震災害や水害等、自然災害が多発している状況において、防災・減災への取り組みが強く求められています。

故郷への想い

星 祐子

私は岩瀬郡の天栄村出身です。父は天栄村出身、母は鏡石町出身です。3才まで天栄村で育ち、その後は父の仕事の関係で東京へ、中学1年生の時に川越に移り、今も川越在住です。両親も川越で健在です。

鏡石町へは、中学生くらい迄は夏休みに毎年、母と妹とおばあちゃんおじいちゃんに会いに遊びに行つて一週間位二週間位滞在して祖父母、おんちゃん、従姉妹達と楽し

く過ごしました。父が一緒にくるときは父方の天栄村や須賀川の親戚等も行って過ごしました。

鏡石町の母の実家はきゅうりを作ったので、朝早く起きて、母の弟のおんちゃんと軽トラに乗り、白い犬も同行で手伝いに行っていました。穫れたてのきゅうりは格別に美味しかったのを覚えてます。一家で、一生懸命きゅうりに取り組んでいる姿は素晴らしかったです。豚もいて時おり逃げて走り回ってました。田舎から東京に帰るときは祖母が赤いシソの葉でくるんで握ってくれたり、お味噌をまぶしてくれたりおにぎりを、愛情一杯のおにぎりを、それときゅうりの漬物を家族で電車の中で食べながら帰った事も懐かしい思い出です。なので、私はシソの葉でくるんだおにぎりか、回りをお味噌でまぶしたおにぎりが今でも一番好きです。きゅうりや野菜やお米が採れたたてで、とても美味し

かったです。

鏡石町にはたくさんさんの愛情と思いが有ります。高速度路で車を走らせ、鏡石町との表示がでると、ここで母が青春時代迄じいちゃん、ばあちゃんとすごした所なんだと、涙がでてきます。

今私は、産んで育ててくれた父、母の為に、2年前の7月23日、恩を返さないとの思いで、小さい頃から大好きで憧れていた歌手になろうと、全国発売でデビューさせていたできました。

デビューするまで、いく先々で、業界の先生方に、こういう声に産んで育ててくれた親に感謝しないとね、と言ってくれださったり、変わったこぶしをしてると言われ、このまま私は死んだら申し訳ないとの思いでデビューを決めました。特に小さい頃から誰に習った訳ではないですが、おそらく、父が好きだった歌手の歌を幼児の頃からいつもレコードで聞いていた環境も

有るのかなと演歌を歌える少女時代でした。今各地に行かせていただき頑張ってます。

鏡石町は私を育ててくれた母と、私の青春を支えてくれた祖父、私が大好きなおんちゃん、また小さい頃から私と一緒に楽しく遊んで可愛がってくれた従姉妹達へのかげがえのない絆と恩が有ります。

私の出身の天栄村と共に、大切にしていこうと思っております。これからも頑張っていきます。どうぞ宜しくお願い致します。



つながりを大切に

面川 利香

私は、東京かがみいし会に入会して、早いもので4年が

経ちました。年に一度行われる東京かがみいし会の総会では、首都圏在住の鏡石町出身の大先輩方や、鏡石町からの来賓の方々が四谷に集います。私は、役員をしており、会場の準備や受け付けをさせていただいたりしていると、会場で段々と顔を覚えていただく方も多くなり、会話を楽しくするようになったことが嬉しく思います。

私が初めて総会に出席して心に残ったことは、総会の最後に、参加している30代から80代の皆さん全員が起立して、鏡石中学校の校歌を斉唱したことです。二十数年ぶりに歌う校歌も自然に歌え、当たり前前のことですが、みんな鏡石町で繋がっているんだなと感動したことを覚えています。

また、春には観桜会の集いもあります。上野の不忍池周辺で満開の桜に包まれながら、お弁当をひろげ、語り合うのも楽しみの一つです。今後とも鏡石町との繋がりを濃くし、

若い方々の拡大、そして、皆さんとの情報交流の場となっていくことを願っています。

第二のふるさと鏡石

会田 くみ子

福島県人会、芸能福島県人会に入会して数十年、東京かがみいし会の会員として活動させて頂く様になって数年が過ぎました。

鏡石は母の故郷です。両親の仕事の都合で幼少の頃から成田に行く事が多く、夏休みのラジオ体操やプールのハンコは第一小学校のものでした。成田には従兄弟が住んでるだけですがやっぱり懐かしいです。近所の水路で泳いだりザリガニを釣ったり、木登りしたり、都会では想像出来ない色々な体験をしました。天神前の建物も変わってしまい、昔の面影も無くなりつつさみしい気がします。小学校4年生の担任は、現



東京かがみいし会の佐藤輝雄会長です。会長に入会を進められ、町長と話しをする機会も多くなりました。

また、私は歌手活動をしており、そのお陰でオランダ祭りや敬老会等に呼んで頂き、今年も敬老会で歌わせて頂きました。昨年よりも会場の人数が多かったと思います。

その時も母の同級生にも声を掛けて頂きお話をする事ができました。皆さんとっても温かく、楽しかったよ！来年も待ってるよ！って笑顔で帰路に着かれ嬉しかったです。

また、町長の奥様手作りのブルーベリージャムを頂きもの凄く美味しかったです。

皆様、都会に住む身内の方々に東京かがみいし会の入会をお勧め頂ければ幸いです。観桜会、総会懇親会に参加して楽しい一時を過ごしましょう。鏡石最高！！

あたらしい発見

村上 潔

先日のオランダ祭りに行ってきた。確か、昔はオランダ祭りという呼び名ではなく単なる秋祭り、催し物は殆ど無かった記憶がある。

初めて参加したオランダ祭りは、LIVEやよさこい演奏など様々なイベントが開催され、たくさんの方の人出で賑わっていた。

しばらく散策をしていると、数人の同級生と懐かしい再会もできた。

祭りの途中で、図書館に立

ち寄り田んぼアートを観に行った。毎月送って頂いている「広報かがみいし」では拝見していたが、鮮やかできれいな実物が見られて嬉しかった。

図書館の4階では、鏡石町のPR動画が放映されていて、思わずその内容に見入ってしまった。その内容は、調査員の二人が町のキャラクター「牧場のあーさー」を追跡しながら鏡石町の観光スポットを巡るといふもの。客観的に鏡石を見る事ができ、改めて故郷の素晴らしさを感じた。その中で、牛乳山入石道祖神というパワースポットが紹介されていたが、まだその場所には行った事が無いので、次回の帰省時には訪ねてみたいと思う。

鏡石町のホームページにも「牧場のあーさー」を追え！というタイトルで掲載されているので、まだ見ていない方は、是非どうぞ。新しい発見があるかも。

ふるさと鏡石の様子



第13回鏡石あやめ祭り



敬老会



鏡石「牧場の朝」オランダ祭り

○「浅草寺・二天門」の前
 ○お出かけの際はお立ち寄り下さい
 ○店先からスカイツリーがよく見えます

きくや (おみやげ)

台東区浅草2-34-1 03-3841-2238
 菊間久乃 (成田出身・旧姓村越)

広告の募集について
 会では年一回会報誌の発行をしております。この会報誌は、広告掲載料が、貴重な財源として作成しておりますが、年々広告数が減少しており、苦慮しております。会では随時協力企業の募集をしておりますので、町役場事務局までご連絡をお待ちしております。



ドローンで撮影した田んぼアートと駅周辺

書籍・雑誌・文具・事務用品

叶屋書店

福島県岩瀬郡鏡石町本町326
 0248 (62) 2335

smart WAON はじまる。
 現金を20%還元でポイントがたまる。
WAON POINT カード 誕生

会員登録中 ポイント還元率 20%

TEL 0248-92-3080

給排水・衛生・冷暖房設備・設計・施工・管理
 草加市・川口市・越谷市・八潮市・三郷市・曾川市・長伏町
 (上、下水道工事指定事業者)

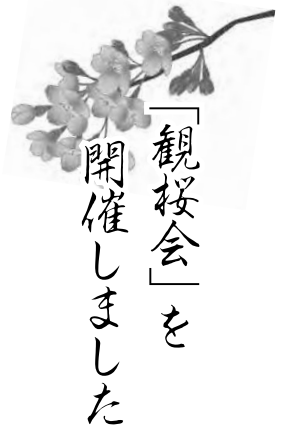
埼玉県知事認可(経-24) 第22604号

株式会社 今泉水道

代表取締役 今泉 夫佐子

〒340-0024 埼玉県草加市谷塚上町483-3
 TEL 048(927)1010(代表) FAX 048(922)1316

★各種ローンも
 ございますので
 ご相談ください。



平成28年3月27日(日)正午から、東京かがみいし会の「新会員歓迎・観桜会」が上野恩賜公園(東京都)にて、合計31名にご参加頂き開催されました。

当日は、佐藤輝雄会長あいさつのあと、新会員の紹介、ふるさと鏡石からのお土産品贈呈などが行われました。

参加者は、満開の桜を鑑賞しながらお互いの近況を語り合ったり、ふるさと鏡石の懐かしい思い出話などで盛り上がり、久しぶりの再会を楽しんでいました。



タウンホテル
鏡石第一ホテル
各種セレモニー 宴会料理

鏡石館

ご宿泊、ご宴会、結婚、各種お慶仕出し
何でもご相談ください。

TEL代表 0248(82)3171

特定建設業-福島県知事(特-20)第10164号

弘陽建設株式会社

代表取締役 今駒 幸子

〒069-0404 福島県岩手郡鏡石町中央211
TEL 0248-82-2010・FAX 0248-82-2034

会員募集のご案内

「首都圏在住のご家族やご親戚・知人の方へぜひご紹介ください」

■「東京かがみいし会」とは
東京及び、その近郊にお住まいの鏡石町出身者が集う会として、昭和58年に設立されました。

ふるさと鏡石から、毎月広報誌等の発送を行い町の近況等についてお知らせしたり、遠く鏡石を離れ、東京近郊の各界で活躍されている方々がお互いに親睦を深めたりする場(懇親会等)を設けております。

■懇親会等のイベントを開催しています

毎年秋に、会員同士の親睦を図るため、総会後に懇親会を開催しています。(総会当日は、ふるさと鏡石のお土産

品をお届けします)

首都圏でご活躍されている会員の皆さんが一同に集い、お互いの近況や故郷にまつわる思い出話に花を咲かせています。

ふるさと鏡石にまつわる思い出話や近況等の情報交換をしてはいかがでしょうか。

○活動内容 東京近郊在住者の親睦及び、ふるさと鏡石との交流(交流会開催、ふるさと鏡石から広報誌の送付等)
○年会費 3,000円
(学生は1,000円)

■東京近郊にお住まいの方をぜひご紹介ください

ご家族やご親戚・知人などで、東京近郊にお住まいの鏡石町出身の方がおりましたら、ぜひ「東京かがみいし会」についてお話しいただき、「東京かがみいし会ふるさと事務局(鏡石町役場総務課内)」までご紹介願います。

また、小・中学校等の同窓

会等の開催を予定している方がおりましたら、「東京かがみいし会」の情報提供を行いますので、下記事務局までご連絡ください。

■問い合わせ先

〒969-0492

福島県石川郡鏡石町不時沼345

東京かがみいし会ふるさと事務局(鏡石町役場 総務課内)

TEL 0248(62)2117

FAX 0248(62)6553

(会長以下役員でオンライン祭り会場において会員の募集を行いました)



～街のまじめな水道屋～ 有限会社 清野設備



水まわり空間リフォーム
上下水道工事

鏡石町南町482

TEL 0248-62-3070 FAX 0248-62-7797

mail seino307@cpnet.plala.or.jp

HP <http://www.seino-sethubl.net>

環境に優しいダンボール箱・ハニカム・UV印刷製品 製造販売

段ボールに関してお困りのことがあれば、何でもご用命ください。

旭紙業株式会社

【本社】 〒108-0074 東京都港区高輪 4-11-32 TEL 03(3443)7591 代 FAX 03(3443)0089
 【横浜工場】 〒235-0017 横浜市磯子区新磯子町 30-5 TEL 045(751)7591 代 FAX 045(751)0089
 【前橋工場】 〒426-0041 静岡県藤枝市高柳 2712 TEL 054(635)3181 代 FAX 054(636)1714

東北旭紙業株式会社

〒959-0404 福島県岩手郡北石町南町 389 TEL 0248(62)3111 代 FAX 0248(62)3115

石川製作所グループ

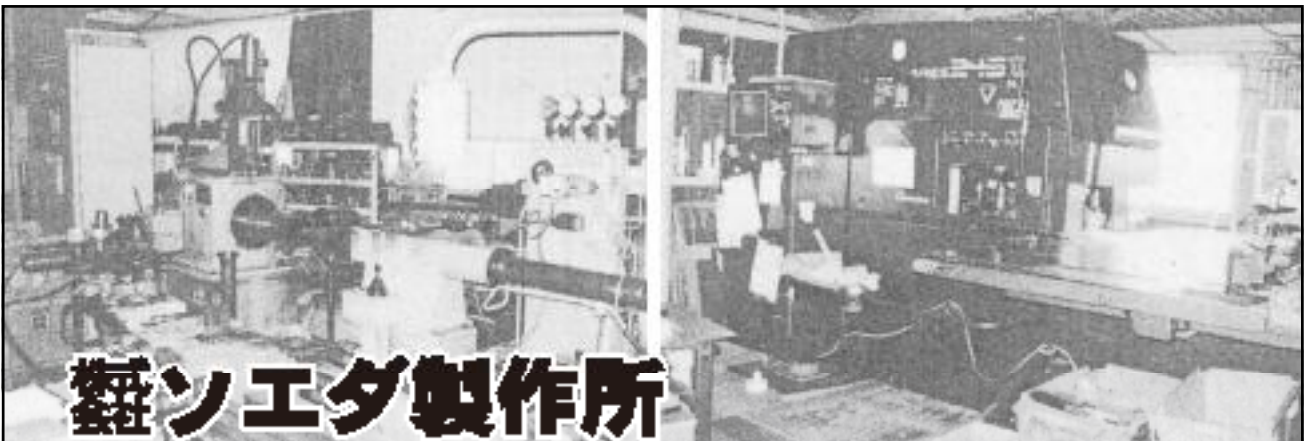


グループ営業品目

圧金機関連部品、測量機関連部品、光澤機関連部品
航空・宇宙用部品、などの精密部品加工

株式会社石川製作所 株式会社タマテック 株式会社エナテック
 岩手県北石町南町1571-5 岩手県北石町南町1570 岩手県北石町大宮360-4
 Tel 0248-62-2856 Tel 0248-62-3933 Tel 0248-62-2857

URL <http://www.jk-ikagroup.co.jp> URL <http://www.jk-tamattec.co.jp>



株式会社ソエダ製作所 ソエダエンジニアリング

営業品目(精密板金)
 ヘラシボリ(NCスピニングマシン)
 各種機械マシニングセンター
 各種フィルターエレメントAssy
 各種容器(タンクケース)Assy
 ターレットマシニングプレスNC
 ベンダ 6T×2400L 1台
 ベンダ3.2T×1200L 2台

代表取締役 添田七郎

川崎市高津区北見方2-33-10
 TEL 044-844-2195(代表)
 FAX 044-844-0285

昨年の
平成27年

総会・懇親会



駅前地区



久来石・笠石地区



鏡田・高久田地区



成田地区

編集後記

今年のリオデジャネイロオリンピックはたくさんさんの感動があった。ブラジルの国内問題を和らげ、大会を成功裏に終えたブラジル国民の自信となった。4年後の東京オリンピックは問題山積である。ブラジルもオリンピック開催前は政治・経済・費用の問題が取りざたされ、オリンピック開催が危ぶまれるニュースが流れた。また、同じように平昌冬季オリンピックも準備が進んでいないとニュースで聞く。オリンピック招致では十分に開催可能であると、開催地決定されるが、オリンピック実施までの準備期間はどの国も同じような経過を辿っている。東京都が当初オリンピック招致活動中の開催費用見込み7千億円を3兆円と見直していることに驚きだが、オリンピックを成功させることは必須だ。オリンピックの成功の為、ボランティアで少しでも貢献したいと考えている。そのキッカケをつくらなければ・・・(寅雄)

